

様式1

令和5年度 学校評価表

学校教育目標	凛とした「元気・感動・温もり」のある生徒の育成		
a ミッション	学びを探究し、未来を“そうそう”する生徒の育成	a ビジョン	職員が笑顔で生徒の前に立てる学校 ○生徒が安心して学べ、確実に力を付けることができる学校 ○保護者や地域からも信頼され、任せてもらえる学校 ○教職員がやりがいと喜びをもち、笑顔で取り組める学校

尾道市立長江中学校

評価計画				自己評価					学校関係者評価			改善計画			
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案	
					達成値	達成値				イ	ロ	ハ			
凛とした「元気・感動・温もり」のある生徒の育成	主体性・協働性を育む探究的な学習の推進 ○学習内容の確実な定着及び活用 ・知的好奇心を喚起する授業実践 ・新たな価値観を見いだせる授業づくり	・各教員、「探究」「各教科」において、年1回以上の研究授業、1単元以上の単元開発の実施 ・小中連携教育の意義について理解し、積極的に各小学校の研究授業に参加 ・小中の接続を意識し、9年間を見通した総合的な学習の時間の単元開発	①生徒アンケートの「授業では解決しようとする課題について、『なぜだろう』、『やってみよう』と思います。」旨の問いに肯定的に回答している生徒の割合（昨年度80%） ②各小学校（3校）の研究授業に参加する教員の割合 ③9年間を見通した総合的な学習の時間の授業公開（今年度3年目）	①85% ②100% ③11月に公開											
	人間力を高める教育実践 ○「学びの風土づくり」三原則の徹底と深化による「長江プライド」の醸成と自己肯定感の向上	・生徒が主体的に企画する活動（挨拶運動や地域貢献活動等）への支援 ・生徒の主体的な活動に対する教師による肯定的評価の実施	①生徒アンケートの「自ら進んで挨拶をしている」旨の問いに肯定的に回答している生徒の割合（昨年度90%） ②教師アンケートの「自分は、生徒が自ら進んで挨拶をするよう、指導している」旨の問いに肯定的に回答している教師の割合（昨年度100%） ③生徒アンケートの「自分には良いところがある」旨の問いに肯定的に回答している生徒の割合（昨年度77%） ④生徒アンケートの「自分のよさは、まわりの人から認められていると思う」旨の問いに肯定的に回答している生徒の割合（昨年度88%）	①90% ②100% ③80% ④85%											
	職員が笑顔で生徒の前に立てる職場環境	○働き方改革の推進（業務改善への志向を含む）	・主任・主事を中心とし、校内及び分掌・学年間で協働することで、円滑な業務推進を図る。	「学校における働き方改革アンケート」の項目『日々の業務の中で充実感を得られている』の問いに肯定的に回答している職員の割合（昨年度64.7%）	80%以上										

【自己評価 評価】
A：100≦（目標達成）
C：60≦（もう少し）<80

B：80≦（ほぼ達成）<100
D：（できていない）<60

【外部評価】 イ：自己評価は適正である。ロ：自己評価は適正でない。 ハ：わからない。